

個別施設計画(施設毎)

1 施設全体の状況

様式1-1

施設分類(小分類)	単独庁舎						本棟 外観	
施設名称	檜葉原子力災害対策センター		口座番号	K0Z0150249				
代表所在地	双葉郡檜葉町大字山田岡字仲丸1-77、1-133							
設置目的	原子力施設の緊急事態時において、事故が発生した敷地(オンサイト)から離れた外部(オフサイト)で、国、県、関係市町村及び防災関係機関等が一堂に会し、現地の応急対策を講じるための拠点施設とするため。							
施設概要	土 地	敷地面積 9,215.18㎡						
	建 物	建物名称	構造		階数	延べ床面積		
		本棟	鉄筋コンクリート造		2階	3,572.37㎡		
		車庫棟	鉄骨造		1階	270.00㎡		
施設の劣化状況	当該施設は、平成28年3月18日新築であり、全体的に特段の経年劣化はみられない。							
将来の活用計画等	当該施設がオフサイトセンターとして指定され続ける限り、継続して使用していく。 そのためにも、点検方法や適性な保全の実施について情報を収集し、検討を行いながら、適切な維持管理【点検(日常点検、法定点検、劣化度調査等)、保全(修繕、更新等)】を図っていく。							
管理運営費 (過去3年間の推移)	年 度	光熱水費	管理委託料	管理役務費	負担金	修繕費	計	総延べ床面積 1㎡当たりのコスト
	令和4年度	8,591,163円	22,263,882円	26,700円	0円	708,664円	31,590,409円	8,221円
	令和5年度	8,902,003円	62,228,262円	26,700円	0円	2,633,400円	73,790,365円	19,204円
	令和6年度	7,979,161円	27,367,385円	26,700円	0円	823,295円	36,196,541円	9,420円

個別施設計画(施設毎)

1 施設全体の状況

様式1-1

施設分類(小分類)	単独庁舎						本棟 外観	
施設名称	南相馬原子力災害対策センター			口座番号	K0Z0071119			
代表所在地	南相馬市原町区萱浜字巣掛場45-178							
設置目的	原子力施設の緊急事態時において、事故が発生した敷地(オンサイト)から離れた外部(オフサイト)で、国、県、関係市町村及び防災関係機関等が一堂に会し、現地の応急対策を講じるための拠点施設とするため。							
施設概要	土地	敷地面積 9,999.00㎡						
	建物	建物名称	構造		階数	延べ床面積		
		本棟	鉄筋コンクリート造		2階	3,572.37㎡		
		車庫棟	鉄骨造		1階	270.00㎡		
施設の劣化状況	当該施設は、平成28年3月24日新築であり、全体的に特段の経年劣化はみられない。							
将来の活用計画等	当該施設がオフサイトセンターとして指定され続ける限り、継続して使用していく。 そのためにも、点検方法や適性な保全の実施について情報を収集し、検討を行いながら、適切な維持管理【点検(日常点検、法定点検、劣化度調査等)、保全(修繕、更新等)】を図っていく。							
管理運営費 (過去3年間の推移)	年度	光熱水費	管理委託料	管理役務費	負担金	修繕費	計	総延べ床面積 1㎡当たりのコスト
	令和4年度	10,629,770円	22,454,392円	18,700円	0円	227,700円	33,330,562円	8,674円
	令和5年度	10,282,794円	62,312,436円	18,700円	0円	2,724,700円	75,338,630円	19,607円
	令和6年度	10,389,489円	28,102,124円	18,700円	0円	4,905,406円	43,415,719円	11,299円

個別施設計画(施設毎)

1 施設全体の状況


様式1-1

施設分類(小分類)	単独庁舎						管理・教育棟	
施設名称	消防学校	口座番号	870001					
代表所在地	福島市荒井字仲沢7番地							
設置目的	消防職員、消防団員の教育							
施設概要	土地	敷地面積 44,635.43㎡						
	建物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	他 4 棟		
		管理・教育棟	鉄筋コンクリート造	3階	2,461.30㎡			
		宿泊棟	鉄筋コンクリート造	2階	3,123.20㎡			
		体育館・屋内訓練場	鉄筋コンクリート造	2階	2,076.62㎡			
	水難救助訓練場	鉄筋コンクリート造	1階	148.60㎡				
施設の劣化状況	消防学校施設は竣工後、21年から24年(訓練棟主塔、副塔は44年)を経過しているため、管理・教育棟、宿泊棟、プール機械室の屋上防水が著しく劣化しているほか、付帯設備(冷暖房設備等)についても劣化がみられる。							
将来の活用計画等	消防学校は宿泊を伴う教育施設であるため、各種教育の円滑な実施や快適な宿泊環境を保つため、庁舎について部分修繕等を行いながら、目標使用年数までの間、建物として十分な性能を維持しながら使用していく。							
管理運営費 (過去3年間の推移)	年度	光熱水費	管理委託料	管理役務費	負担金	修繕費	計	総延べ床面積 1㎡当たりのコスト
	令和4年度	17,712,309円	12,786,499円	438,220円	0円	11,338,228円	42,275,256円	4,456円
	令和5年度	17,759,760円	12,802,607円	610,080円	0円	61,619,800円	92,792,247円	9,780円
	令和6年度	20,059,162円	13,275,020円	648,870円	0円	10,961,574円	44,944,626円	4,737円

個別施設計画(施設毎)

1 施設全体の状況

様式1-1

施設分類(小分類)	単独庁舎						庁舎 全景						
施設名称	消防防災航空センター		口座番号	0645T001									
代表所在地	石川郡玉川村大字北須釜字懸金澤97-8												
設置目的	林野火災の消火、山岳遭難や水難での迅速な救助、救急活動などのため消防防災ヘリコプターを配備し、空からの広域的かつ機動的な消防防災活動を実施することを目的とする。												
施設概要	土地	他公所管理											
	建物	建物名称	消防防災航空センター		構造	鉄筋コンクリート造		階数	3階		延べ床面積	2,003.76㎡	
施設の劣化状況	<p>建築後27年経過しているため、設備について必要に応じて部分的な修繕を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大雨時に屋根から雨漏りが発生する。 ・ヘリコプターが離発着するエプロンの舗装が痛んできている。 ・第一キュービクル～第二キュービクル間の高圧ケーブルが更新年限を超過している。 												
将来の活用計画等	庁舎は、耐用年数を延ばす長寿命化を行い、目標使用年数まで継続して使用していく。												
管理運営費 (過去3年間の推移)	年度	光熱水費	管理委託料	管理役務費	負担金	修繕費	計	総延べ床面積 1㎡当たりのコスト					
	令和4年度	2,473,000円	1,947,000円	2,057,000円	0円	1,961,000円	8,438,000円	4,211円					
	令和5年度	2,507,000円	2,311,000円	2,420,000円	0円	2,426,000円	9,664,000円	4,822円					
	令和6年度	2,484,000円	2,039,000円	2,061,000円	0円	4,082,000円	10,666,000円	5,322円					